



連続講座「連帯社会」

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター



「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立する修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院、2015年4月開講）を支援し、連携するための機関として本年4月に発足し、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、2015年4月の連合大学院開講に向けて、「連帯社会」に関わる研究者の方々に、最近ご発表のご著書の内容を中心に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第4回は、宇野重規氏をお招きして、社会の問題を共同で解決するための民主主義のつくり方について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、会場整理の都合により**参加者は先着30名様まで**とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<http://recss.jp/event.html>をご参照ください。

ご講演をお聞きになられる場合には、テーマに関わるご著書『民主主義のつくり方（筑摩選書）』を事前にお読みになっていただくことをお勧めします。

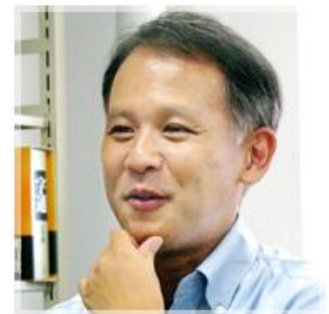
第4回：民主主義のつくり方

日時 2015年1月24日（土）15:00～17:00（14:30開場）

場所 連合会館 3階 A会議室

講師：宇野 重規 氏

東京大学社会科学研究所教授



宇野重規（うの しげき）氏のプロフィール

1996年東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了、博士(法学)。千葉大学法経学部助教授、東京大学社会科学研究所准教授などを歴任し、2011年より現職。専攻は政治思想史、政治哲学。最近の著書：『トクヴィル 平等と不平等の理論家（講談社選書メチエ）』（講談社、2007年）、『（私）時代のデモクラシー（岩波新書）』（岩波書店、2010年）、『民主主義のつくり方（筑摩選書）』（筑摩書房、2013年）など多数。

プログラム

* 来聴歓迎 *

- 15:00 ~ 15:05 開会挨拶
- 15:05 ~ 16:20 講演
- 16:20 ~ 16:55 質疑応答
- 16:55 ~ 17:00 閉会挨拶

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）
e-mail: info@recss.jp
URL: <http://recss.jp>

